

サロン等の
集いの場で

団体の
研修として

福祉出前講座の ご案内

役員
の説明会
で

地域の
学習会
で



申し込みにあたっての注意事項

- ① 参加人数
おおむね5名以上でお申込みください。
ただし、会場の収容定員をご確認いただきますようお願いいたします。
- ② 実施日時
原則平日の9時～17時とします。（時間外・休日については要相談。）
- ③ 開催場所
申し込まれる団体で会場をご用意ください。
各会場のガイドラインに従って感染症対策の実施をお願いいたします。
- ④ 申込方法
開催希望日の1か月前までに、岐阜市社会福祉協議会までお電話
(255-5511)にてご連絡ください。その後、「福祉出前講座申込書」を
FAX(255-5512)または郵送にてご提出ください。
※ 一部の講座において、参加人数・申込方法が異なりますので
各講座の「講座内容」をご確認ください。

社会福祉法人 岐阜市社会福祉協議会
令和3年4月発行



この冊子には赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

番号	講座タイトル	講座内容	所要時間 (分)	担当課・係
1	岐阜市社会福祉協議会とは	岐阜市社会福祉協議会がどのような組織か、どのような活動をしているかの概要をご説明します。 ※各事業の詳細についての説明を希望される場合は、その事業の講座と一緒に申し込みください。	10～15	総務係
2	ふれあい・いきいきサロンについて	地域住民が「歩いて」、「気軽に集まれる」公民館などの小地域で、「定期的に」実施していく楽しい気軽な仲間づくりの事業です。実際に行われている活動事例や効果などをご説明します。	15～20	地域支援係
3	支え合いマップづくりについて	支え合いマップは、作成過程に様々な人が参画することによって、自分たちの地域を知る有効なツールになります。支え合いマップづくりの取り組み事例や効果などをご説明します。	20～30	
4	福祉委員活動について	地域の中で、支援を必要とする人に対する気づきや地域の福祉問題の発見、福祉情報の伝達を行う方々を福祉委員と言います。福祉委員の活動事例や効果などをご説明します。	20～30	
5	社協支部活動全般について	市内50の社協支部では、様々な福祉活動が行われています。どのような活動が行われているのか、概要と事例をご紹介します。	20～30	
6	岐阜市地域福祉推進計画について	岐阜市と岐阜市社協が一体となり策定した、令和2年度～令和6年度の「第2期岐阜市地域福祉推進計画」についてご説明します。	20～30	
7	ボランティアを始めよう！	ボランティアを始めたいと考えている方に対し、ボランティアの基本・活動の心得をお話しし、市内の活動事例、岐阜市ボランティアセンターの役割についてご紹介します。	30	ボランティアセンター
8	ボランティアの依頼・受け入れについて	ボランティアの力を借りたいと考えている方に対し、依頼する前に考えてほしいこと、受け入れをする際の心得をお話しします。	30	

番号	講座タイトル	講座内容	所要時間 (分)	担当課・係
9	災害ボランティア活動に参加する前に	災害ボランティア活動をする際に知っておくと良い情報（災害別の準備物、災害ボランティアセンターの役割、どんな人が災害ボランティアに向いているか、現地で活動する以外に被災地を応援する方法、救援物資の注意点等）をご紹介します。	20～30	ボランティアセンター
10	福祉ってどんなこと？	福祉は「ふだんの 暮らしの しあわせ」を考えることであり、一人ひとりがよりよく生きるために必要不可欠なことです。福祉について講話を通じて、「相手を思いやる気持ち」を学び、優しい心を広めましょう。 ※冊子「ぐう・ちよき・ぱあ」を使用します。申込時に必要な冊数をお伝えください。	45～60	
11	高齢者疑似体験	身体に「高齢者疑似体験セット」という体験グッズを装着して、年を重ねるとともに起きる体の変化を体験します。そして、「自分とは異なる立場の人」に対する接し方を考えます。 ※高齢者体験セットの貸出・返却は申込者側にてお願いします。また、事前打ち合わせをしますので、体験日の1～2か月前までにご連絡ください。 ※感染症対策で体験内容を変更しています。詳しくはご相談ください。	45～60	
12	車いす体験	車いすの基本的な操作方法を学んだ後、車いすに乗ったり押したりする体験をします。普段何気なく歩いている道は車いすに乗るとどう感じるのか、また、押してみるとどのような配慮が必要なのかを考えます。 ※車いすの貸出・返却は申込者側にてお願いします。また、事前打ち合わせをしますので、体験日の1～2か月前までにご連絡ください。 ※感染症対策で体験内容を変更しています。詳しくはご相談ください。	45～60	企画運営係
13	アイマスク体験	2人1組で体験します。アイマスクを着用して視覚を遮り、白杖を持って歩く当事者役と介助者役を通して、「目が見えない」ことはどんなことなのか、相手の立場を知ることや介助する場合の接し方を考えます。 ※アイマスクや白杖の貸出・返却は申込者側にてお願いします。また、事前打ち合わせをしますので、体験日の1～2か月前までにご連絡ください。 ※感染症対策で体験内容を変更しています。詳しくはご相談ください。	45～60	

番号	講座タイトル	講座内容	所要時間 (分)	担当課・係
14	介護予防事業について	岐阜市社会福祉協議会の介護予防事業として取り組んでいる転倒予防・認知症介護・IADL訓練について、実演を交え紹介し、効果などを説明します。	20	企画運営係
15	日本赤十字奉仕団とは	日本赤十字奉仕団の成り立ち、基本原則、信条、普段の活動などについてご紹介します。	20～30	
16	赤い羽根共同募金について ～じぶんの町を良くするしくみ～	赤い羽根共同募金の成り立ちや目的、使い道についてご説明します。 ※募金活動をしていただける方には、資材等の貸出を行っていますので、ご相談ください。	15	総務係
17	成年後見制度のご案内	「近くの一人暮らしのおばあちゃんのお家に、近頃訪問販売の車がよく停まっているんだけど、大丈夫かしら?」、「近くに頼れる親せきもないし、障がいのある子どものこれからの生活が心配・・・」といった不安を解消するための一手法として、「成年後見制度」の概要についてご説明します。 ※おおむね15人以上参加できる事業所・団体などを窓口として、実施希望日の1か月半前までにお申し込みください。	30～60	成年後見センター
18	介護保険制度について	介護保険制度とはどのようなものか、実際にどのようなサービスが行われているのか、また介護保険サービス利用までの流れなどをご紹介します。	30	居宅事業課

お問い合わせ・お申し込み先

社会福祉法人 岐阜市社会福祉協議会

〒500-8309 岐阜市都通2丁目2番地

岐阜市民福祉活動センター内

TEL:(058)255-5511 FAX:(058)255-5512